

〇ひとり年間 100 万円！ ～公費負担教育費、3 年租税教室より～



12月19日(木)、姫路税務署から税務広報広聴官の宇城あゆみ様を講師に迎え、3年生を対象に租税教室を実施しました。宇城様には昨年度も本校でご指導いただきました。

短縮授業により45分という短い時間でしたが、高校生一人当たり年間約100万円の税金が使われていることや、ごみを1日60g減らすだけで年間1510億円も節約できるなど、クイズと資料を活用して「税の仕組みとその役割」「国の財政について」わかりやすく説明いただきました。

また、1億円のお札(見本)を使って「課税の仕組みについて」も理解することもできました。(1億円で約10kg)自分たちが納めた税金をどのように使うことが必要なのか、しっかり関心を持つこと、それが今日の租税教室の目標でもあります。

生徒から、「たった60gのごみの減量で1510億円も節約できるとは思わなかった」、「これから就職するので、所得税についても知っておきたい」などの感想が聞かれました。短い時間でしたが、税について理解を深めるよい機会となりました。ありがとうございました。



〇雪を求めて…

～スキー部強化合宿へ出発～



終業式の終わった12月20日(金)、スキー部の生徒が強化合宿に出発しました。兵庫県のスキー場はオープンしたものの降雪量は少ない状況です。全国的にも雪不足で、滑れる場所は限られます。

1月6日には県総体スキー競技がおじろスキー場、氷ノ山国際スキー場で開幕の予定です。充実した合宿となりますよう祈っています。気を付けて行ってらっしゃい。